



【TS-FIELD for WIN】バージョンアップのお知らせ（2017年12月05日版/Ver2090）

株式会社ピースネット

<http://www.peacenet.co.jp/>



シリーズ全体

- [1] 特定の環境で起動等の動作が遅くなる現象について対策を実施。
 - <対象環境>
Windows10 Ver1709 (Fall Creators Update) 以降
 - <現象>
起動・リボンメニューの切り替え・画面の切り替え・右クリックメニューの表示 等の動作が遅くなる。
 - <原因>
Windows搭載機能の処理速度が遅くなった為 (Get Pixel 問題)
- [2] 基本観測・TS出来形・TS出来形データ確認viewer：横断線形センターがオフセットしたデータを読み込んだ場合、構成点情報を正しく反映させることが出来ない場合がある現象を修正。



基本観測 (TS基本観測/RTK基本観測)

- [1] 機械点設置：TS施工管理データ（計測済）を読み込んだ際、「器械点設置情報」－「望遠鏡高さ」に異なる値が表示され、連続して「器械点設置」を行うと誤った値が設定される場合がある現象を修正。
- [2] 土木測量から複数タイトルを取り込む際、1現場に取り込む選択肢を機能追加。
- [3] 対回観測：以下の項目をコンボボックス化し、選択した際、前回「記録」した内容を表示するようにした。
TS名称・TSNo・観測者
- [4] 回転角度が設定されたAutoCAD図面を開くと文字列の表示位置がずれる場合がある現象を修正。



TS-出来形

今回はありません。



TS-出来形データ確認Viewer

- [1] 特定の操作を行った際、構造物種別が「道路土工」に戻ってしまう現象を修正。